

柏中学校のみなさんへ

柏中学校で卒業までに身につけてほしい力とは

柏中の学校教育目標は「よりよい社会を築く人となるために、必要な知性と徳性を備えた人間性豊かな生徒の育成」となっています。ここで言う知性とは「物事を知り、考えたり判断したりする能力」のことですから、学んだことを活用したり、実践したりしながら、失敗も含めて主体的に経験していくことで身につけていくことになります。また、徳性とは「道徳をわきまえた心や態度」のことですから、柏中の合言葉である「みじかなあい」という基本的な生活習慣を土台にして、他者を思いやり、自分を大切にしながら、自分や社会（周り）としっかり向き合って生活することで身につけていきます。

是非これから先の社会を形成するための生きる力を身につけて行ってください。そのために、柏中で一日一日を大切に、充実した日々を過ごすことで、卒業式には立派な力が自然と身についているはずです。頑張ってください。

柏中の伝統＝「自学・勤労・健康・礼儀」

キャリア・パスポートを作成するねらい

保護者の方も先生方も生徒の皆さん一人ひとりの成長と笑顔をととても楽しみにしていますし、日々の成長に期待しています。その皆さんの変容や成長のために、全国一斉に小中高の12年間で取り組むものとして、この「キャリア・パスポート」が今年度から始まりました。ですから、1年生は6年間、2年生は5年間、3年生は4年間と期間のばらつきはありますが、高校卒業までは継続して取り組むことになります。

具体的には、キャリア教育に関する事柄（自分の考えや目標、実践、反省など）について、節目節目の学級活動や特別活動においてA4一枚程度のレポートにまとめます。そして、自身の変容や成長を自己評価できるように工夫し、一年間で5枚程度の記録を積み重ねることで、中長期的な振り返りと将来への展望や見通しが持てるようにすることをねらいとしています。小学校1年生から始めると、12年間で60ページ程度の歴史が刻まれることになります。

生徒たちへのメッセージ

これから生徒の皆さんが進んでいく世の中は、「Society 5.0（ソサエティ 5.0）」と表現されるように大きな改革が進んでいくでしょう。「ダイバーシティ（多様性）やグローバル化（地球化）」という大きな波の中で、共感力や協働性、非認知能力などが重要視されると言われています。

そのような中で、自分らしく豊かな人生を歩んでいくために、このキャリア・パスポートを積極的に活用し、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力を育てていきましょう。

柏中生としての誇りを胸に、未来を見据えて力をつけていってくれることを心から願っています。

令和2年4月

柏市立柏中学校 校長 内 田 守